

# 朝風

第26号

発行 仙台市スポーツ少年団  
責任者 総務企画広報委員会  
印刷 萩の郷福祉工場



SENDAI

令和元年度(※登録数)  
団数 302団  
団員 6,417名  
指導者 1,812名

## 制度の改正など注意しながら

## 子供達のため活動しよう!

仙台市スポーツ少年団 本部長 吉田 尚



仙台市スポーツ少年団は、地域を基盤として「一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを提供する。」「スポーツを通じて青少年の心とからだを育てる。」「スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する。」この理念のもと、「スポーツによる青少年の健全育成」という目的で設立されております。

今後、スポーツ少年団の指導者制度が大きく改正されます。スポーツ少年団の認定員は一度資格を取得すると指導者登録をして期間中は資格を継続できておりましたが、今後は、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づき、「スタートコーチ(スポーツ少年団)」として養成することとなりました。スタートコーチ(スポーツ少年団)の資格は、四年毎に資格認定登録料を支払い、更新研修会を受講して指導方法や指導者のあり方など常に研鑽し子供達の指導に当たっていくこととなります。

指導者制度改正の根源は、指導者の暴力、活動時間の長さ、叱責や怒号等々、スポーツの指導に関するネガティブな事案が年々多くなっていることです。スポーツ現場で常に適切な指導が行われるためには、指導者が学び続ける環境を整えるために指導者の定期的な研修の場が必要であるとの結論に至り、今回の大きな改革となったものです。

自分達の団の現状をもう一度チェックしてみてください。暴力、暴言、叱責、怒号はないか?練習時間は長過ぎないか?子供の発育段階に合った練習をしているか?試合数が多過ぎないか?学校の授業に迷惑をかけていないか?等、みんな考えてみてください。

これからも、常に、スポーツ少年団の理念を忘れずに、スポーツを通じて子供達を健全に育むスポーツ少年団である為の努力を、共にしていくことをお願い致します。

更なるスポーツ少年団発展のため邁進してまいりますので、引き続きご協力とご支援をお願い申し上げます。



## 平成31年度 仙台市スポーツ少年団 入団式・交流会

平成三一年度

### 仙台市スポーツ少年団入団式・交流会

平成三二年四月一日(土)一〇時〜シエルコムさんだいで仙台市スポーツ少年団の入団式・交流会が開催されました。

入団式には、一〇〇団 団員・指導者・母集団を含め、一四六七名のみなさまの参加をいただきました。

#### ●ご祝辞

ご来賓を代表いたしましたして、仙台市スポーツ振興課 課長 及川徹様、宮城県スポーツ少年団 本部長 村上利仁様よりご祝辞を頂戴いたしました。

#### ●優秀団員表彰

平成三〇年度の優秀団員として各団より推薦された一三一名の団員が表彰されました。

代表で、宮城野チームダンクB・Bスポーツ少年団 遊佐華純さんに吉田本部長から、同時に、他の受賞者には各団の指導者から、それぞれ賞状とメダルが授与されました。

#### ●誓いの言葉

鶴大雅さん(国見リトルベアーズスポーツ少年団)と野上奈々さん(レインボースターズスポーツ少年団)が代表し「団員綱領」を元気よく宣誓しました。スポーツとおして健康なからだを養うことを全団員とともに誓い合いました。

#### ●交流会

交流会には、四八団 四四六名の団員が元気良く参加しました。

今年度も昨年度に引き続き、ACP(アクティブ・チャイルド・プログラム)から交流会がスタートしました。リーダーの号令で参加団員全員が一斉に同じ動きをするのですが、その一体感は素晴らしいものです。

その後のニュースポーツスタンブラリーでは、例年のストラックアウト、キックターゲット、スプリングボールの三種目に加え、新たにディスクゴルフとグラウンド・ゴルフの二種目を行いました。初めて見るスポーツに興味を持ち、積極的に体験する姿が見られました。

全体を通して、他団との交流を図ることができ、団員それぞれが充実した時間を過ごせたのではないのでしょうか。



ACP②



ACP①



スプリングボール



グラウンド・ゴルフ



入団式 誓いの言葉



入団式優秀団員表彰(吉田本部長から)

# 令和元年度ジュニア・リーダースクール(J・L・S)について

仙台市スポーツ少年団 指導者・リーダー育成委員会 委員長 西山 和人

毎年J・L・Sを終了すると、報告をかねて「朝風」に寄稿しなければなりません。毎回同じプログラム・同じカリキュラムの企画運営で開催されるJ・L・Sですので、同じ文章で曜日と天候を変えればいいのではないかと思いつつPCに向いました。電源をONにした瞬間閃きました。今年は原稿用紙に書ききれないほどのネタがあることに気が付きました。

第一に、平成最後の指導者・母集団研修会に参加した母親がリーダー会のパフォーマンスを見て、「川前ファイヤーズの息子さんに参加させたい」と事前研修会にも親子で参加頂き、もちろんスクールにも参加され、これがリーダー会の申し子、みたいな優秀なお子様で、来年以降が楽しみになってきました。お待ちしております。

第二に、初日のスコアオリエンテーリングが始まるとすぐ、一番遠いところに身長の高い高橋副本部長が安全確認の為スタンバイしてました。そこから緊急連絡が入り「親子熊がいる」と。最後尾にいる佐藤リーダー顧問に全員を本館に戻してもらい、班ごとに人数を確認し、興奮している子供達をなだめ、所内オリエンテーリングに変更しました。事務所に「親子熊」がいることを報告しましたが、「熊の居住地に人間が入り込んでいるので対処の仕方が無い」との返事でした。一〇〇m前後の所には、市民がテントを張りキャンプしているのに、それにしても背の低い私なら見つけられなかったな。

第三に、吉成サッカーの参加です。サッカー部会はなかなか参加して頂けていませんでした。私達武道部会は個人単位ですが、球技団体は少年部はわかりませんが、ラクビーなら一五人、サッカーなら一一人、野球なら九人と一チームの構成人数が多いので、球技部会が動いて頂くと参加人数が増える可能性が高くなりますので、是非ご協力お願い申し上げます。武道の中でも、泉柔道と向陽台空手道クラブは常連ですので、今後とも宜しくお願い致します。連続して参加頂いている泉中山フリース・栗生・国見リトルベアーズの先生方にも感謝申し上げます。

第四に、徒然なるままに、サッカーの指導者の本を読んできましたら、「私達審判員は、競技の公正さと選手を守るために、イエローカードやレッドカードを仕方なしに出すので、ご家庭では子供達に是非グリーンカードを出してください」と言うので、今回それに乗り、事務局に「グリーンカード」の制作を依頼し、リーダー達に五枚ずつ配り、リーダーにふさわしい子にリーダー各々が贈呈しました。大成功でした。ただその上がありまして、事務局は「レインボーカード」なるものを五枚制作し、渡してくれました。有り難く頂き、優秀リーダー五人に授与しました。感謝です。

最後に楽しみは、文集を見ると、来年も参加することの。新規参加者と合わせると、令和二年度のJ・L・Sは一〇〇人位かなー期待して待っていますー楽しみー！



## 平成30年度仙台市スポーツ少年団 指導者・母集団研修会並びに平成31年度登録説明会

平成31年3月2日(土) 広瀬文化センターにおいて、研修会並びに登録説明会が開催され、202団・324名の指導者・母集団が参加されました。

- 【第1部】平成30年度 指導者・母集団研修会
- 【講話①】スポーツにおける暴力の根絶に向けて
- 【講師】宮城県スポーツ少年団 大沼 良介 氏
- 【講話②】スポーツ活動時の水分補給について
- 【講師】大塚製薬株式会社 仙台支店 作本 昌士 氏

- 【第2部】平成31年度 登録説明会
- 【説明①】スポーツ安全保険とその手続きについて
- スポーツ安全協会 宮城県支部 佐藤 衣里子 氏
- 【説明②】スポーツ少年団登録について
- 仙台市スポーツ少年団 事務局



## 「白老交流に参加して」

片平バスケットボールスポーツ少年団 監督 和野 利哉

片平バスケットボールスポーツ少年団は、白老交流事業に参加して一年目を迎えます。

今年は白老に遠征する年でした。昨年は仙台に白老の子供たちを迎え交流を深めていたので、白老に着くと子供たちはすぐに仲良く打ち解けていました。

初日は白老町内の施設見学ということで、仙台藩陣屋跡などを見学し、宿泊はホームステイ。二日目は白老や札幌、富良野のチームと試合を通して交流し、夜はキャンプでバーベキューや花火を楽しみました。三日目もスポーツ交流を行い、その後は千歳空港で自由行動。白老の子供たちも見送りに来てくれて、来年は仙台で会おうと約束しました。

このような交流事業を通し、子供たちが何かを感じ、成長の助けになってくれればと願っております。



# 僕たち 私たちの街を！いつもきれいに！



仙台市スポーツ少年団では、6月と10月を「一斉清掃月間」とし、仙台市から地域清掃ごみ袋などをご提供いただき、各団がごみ拾いや清掃を行っています。

普段使用している活動場所だけではなく、学校の通学路や近隣の公園まで清掃していただきました。また、6月と10月と2回行った団も数多くありました。

地域貢献活動の一環として、今後も皆様のご協力よろしく申し上げます。

## 【令和元年度 一斉清掃実施報告(延べ人数)】

区	実施団数	参加者数	
		団員	指導者・母集団
青葉区	17	392	229
宮城野区	8	135	93
若林区	22	389	232
太白区	13	283	104
泉区	10	173	96
リーダー会	—	12	7



**合計 70団 / 2,145名 (団員 1,384名 / 指導者・母集団 761名)**

(※令和2年1月31日現在)

～各団の実施状況や記録写真は「仙台市スポーツ少年団ホームページ」でご覧頂けます～

## 令和元年度 各区事業報告

区	事業名	開催日	会場	参加者数	内容・講師等
青葉区	母集団研修会	令和元年11月30日(土)	国見コミュニティセンター	30名	テーピング講習会
	団員交流	令和2年2月22日(土)	バガロポリス	80名	ボーリング大会
宮城野区	指導者・母集団研修会	令和2年1月19日(日)	燕沢コミュニティセンター	28名	救命救急・防災講習会
	第17回宮城野区スポーツ少年団交流会	令和2年3月8日(日)	コロナワールド	120名	ボーリング大会
若林区	母集団研修会	令和元年4月18日(木)	七郷市民センター	28名	栄養士によるジュニアアスリート食生活講演
	母集団研修会	令和元年7月4日(木)	七郷市民センター	53名	スポーツトレーナーによるストレッチ講演と実演
太白区	指導者・母集団研修	令和元年7月17日(水)	富沢市民センター	52名	熱中症の予防と対策
	団員交流	令和元年12月14日(土)	ポウルグラーバーズ	26名	ボーリング大会
泉区	メディカル講習会Ⅰ	令和元年9月29日(日)	泉消防署	26名	AED・救急救命講習会
	メディカル講習会Ⅱ	令和元年11月23日(土)	松陵市民センター	39名	食育について・テーピング講習会
	泉区スポーツ少年団大会	令和2年2月2日(日)	泉体育館	86名	運動適性テスト・ACP講習会
	指導者・母集団研修会	令和2年2月2日(日)	泉体育館会議室	37名	泉警察署ママポリスによる講習会

# 仙台市スポーツ少年団の情報は ホームページを チェック!!

仙台市スポーツ少年団  検索

<http://www.spf-sendai.jp/sendai-ships/>



仙台市スポーツ少年団のホームページでは、市内で開催される各種イベントや大会・研修会等の情報も随時提供しております。イベントのスナップ写真や、各単位団の情報も盛りたくさん!ぜひご利用ください。



## 仙台市スポーツ少年団新規団紹介

令和元年度新規登録団をご紹介します。

チーム名	種目	団員数
①幸町バスケットボール錬成会	バスケットボール	23名
②錦ヶ丘	野球	18名
③榴岡FC	サッカー	12名
④鶴谷フェニックス	野球	15名
⑤仙台栞江VBC	バレーボール	18名
⑥仙台荒井ウィザーズ	ミニバスケットボール	25名
⑦チームアスリート仙台	陸上競技	14名

7団125名の新しい仲間を歓迎します。  
スポーツを通して交流を深めていきましょう。



### 令和2年度 本部事業予定

月日	曜	行事名	会場
4月6日	月	委員総会	カメイアリーナ仙台(仙台市体育館)
4月11日	土	入団式・交流会	シェルコムせんだい
8月	未定	ジュニア・リーダースクール	泉岳自然ふれあい館
令和3年3月	未定	指導者・母集団研修会、登録説明会	未定

### 令和2年度 支援事業予定

月日	曜	行事名	会場
8月	未定	仙台市・白老町歴史姉妹都市スポーツ少年団交流会(受入)	仙台市内

## 仙台市スポーツ少年団 登録状況

#### (1)登録の推移

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
団数	300	299	303	307	308	302
団員数	6,762	6,771	6,982	6,893	6,728	6,417
指導者数	1,798	1,821	1,835	1,829	1,808	1,812

#### (2)令和元年度 登録状況

団数	団員数			指導者数		
	男	女	計	男	女	計
302	4,928	1,489	6,417	1,398	414	1,812

#### (3)種目団体数

(14種目)

種目番号	種目	年 度				
		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
—	複 合	6	6	7	6	6
01	陸上競技	0	0	1	2	3
03	サッカー	79	82	82	80	78
04-4	スノーボード	1	0	0	0	0
05	テニス	0	0	0	0	0
09	バレーボール	43	42	40	40	38
11	バスケットボール	70	71	73	73	72
19	卓 球	1	1	1	1	1
20	野 球	79	79	81	79	78
24	柔 道	9	9	9	10	9
26	バドミントン	4	4	4	4	4
29	剣 道	10	10	9	9	9
31	ラグビー	2	2	2	2	2
35	空手道	12	14	15	16	16
55	トランポリン	1	1	1	1	1
99	ダンススポーツ	1	1	1	1	1

### 総務企画広報委員会

- 担当副本部長 沼田 健一・村上 文江
- 常任委員長 紺野 幸雄
- 委員長 阿部 幸雄
- 副委員長 庄司 和幸
- 委員 松浦 文子・中嶋 勲

仙台市スポーツ少年団の各行事日程を無事に終え、各担当役員の投稿協力を頂きながら、令和元年度を過ぎ、参りました。心より御礼を申し上げ、朝風の配布と共に御報告申し上げます。

## ◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

## 令和2年度 仙台市スポーツ少年団登録について

- 登録(追加登録含む)は4月1日(水)～8月15日(土)までです。「スポーツ少年団登録システム」からのWeb登録となります。
- 令和2年度登録料は団員950円 指導者1,900円 ※有資格指導者2名以上が必要です。

お問い合わせ先

### 仙台市スポーツ少年団

〒980-0012 仙台市青葉区錦町一丁目3番9号  
(仙台市役所錦町庁舎3階)  
公益財団法人 仙台市スポーツ振興事業団内  
☎ 022-262-4180 FAX 022-268-4193  
Mail : sendaisporen@leaf.ocn.ne.jp

※電話でのお問い合わせは、9:00～17:00(土・日・祝日を除く)でお願いいたします

## 令和2(2020)年度以降のスポーツ少年団 ～指導者資格の改定および少年団登録について～

### ①スポーツ少年団の指導者制度が改定されます。

スポーツ少年団の指導者制度は、令和元(2019)年度をもって終了となり、令和2(2020)年度以降は日本スポーツ協会(JSPO)公認スポーツ指導者制度に基づく指導者資格の取り扱いとなります。  
この改定により、スポーツ少年団に「指導者」として登録するためには、JSPO公認スポーツ指導者資格の保有が義務化されます。

#### (1)これからスポーツ少年団の指導者資格を取得する方

日本スポーツ協会(JSPO)公認「スタートコーチ(スポーツ少年団)」を取得してください。

※概要

- ・1日の講習会を受講・修了(自宅学習8時間以上/集合講習7時間以上)
- ・受講料:3,300円(予定)
- ・テキスト代:2,200円(予定)
- ・初期登録手数料:3,000円(初回のみ)
- ・資格登録料:10,000円(4年毎)
- ・年齢:受講年度の4月1日現在 満18歳以上



#### (2)現在スポーツ少年団認定員の方

令和2(2020)年度以降は、日本スポーツ協会(JSPO)公認「スポーツリーダー」資格保有者となります。

ただし、今後もスポーツ少年団指導者として登録するためには、令和6年3月31日までにJSPO公認「コーチングアシスタント」へ資格を移行してください。なお、移行の申請は令和5年11月までにする必要があります。(経過措置として、令和5(2023)年度までは「スポーツリーダー」の資格で指導者登録が可能です。)

※概要

所定の手続きを行うことにより資格の移行が可能です。講習会の受講は不要です。なお、移行対象指導者には、令和2年度にご案内が届く予定です。  
・初期登録手数料:3,000円(初回のみ)  
・資格登録料:10,000円(4年間)  
資格移行後は、資格に有効期限が設けられます。今後、コーチングアシスタント資格を継続するためには、4年間に1度の更新研修の受講と資格登録料(10,000円)が必要となります。

#### (3)「認定員」資格保有者で、既に「JSPO公認スポーツ指導者資格」を保有している指導者の方

令和2年度からは、JSPO公認スポーツ指導者資格での活動となります。また、「スポーツ少年団の理念を学んだ指導者」として登録することが可能です。

令和2年度のスポーツ少年団登録の際に、保有するJSPO公認資格の登録番号を必ず入力してください。

登録番号を入力することにより、JSPO公認資格保有者として認められ、コーチングアシスタントへの資格移行は不要となります。

※登録の際に、登録番号の入力を行わないと、別途コーチングアシスタント資格への移行手続きが必要となりますので、登録の際は忘れずに、登録番号を入力してください。

### ②スポーツ少年団登録について

- 令和2(2020)年度のスポーツ少年団登録は、新しいスポーツ少年団登録システムでの手続きとなります。3月下旬をめどに、日本スポーツ少年団から、各单位スポーツ少年団のシステムにご登録いただいているEメールアドレスに、新しいシステムへのログイン方法などの連絡がされる予定となっております。(\*登録案内はがきの郵送はございません)  
各单位スポーツ少年団の担当者は、新システムにログインし、登録作業をお願いいたします。
- 登録区分は、4区分【団員/指導者/役員/スタッフ】となります。新規区分の「役員」・「スタッフ」に登録する方への条件等の設定はありません。単位団において、団長や顧問、育成母集団等様々な立場・形でスポーツ少年団にご登録されている方がおりますので、単位団の実情に合わせて使い分けをして下さい。
- 登録料の支払いは、以下の2つの方法となります。
  - ・クレジットカード決済:カード情報を入力いただくことで、登録システム内での支払いが可能となります。
  - ・コンビニエンスストア決済:登録システムに表示される支払い番号等を用いて、お近くのコンビニでの支払いが可能となります。

### 単位スポーツ少年団の登録条件 ※指導者資格の改定に伴い、登録条件も変更となります。

原則として団員10名以上、指導者2名以上で構成し、以下の2つの条件を満たすことが必要

#### ①「スポーツ少年団の理念」を学んでいる指導者が2名以上登録していること

→「スポーツ少年団の理念」の普及、「理念」に添った活動を行うために、「理念」を学んだ指導者の複数配置を必須とする。

※「理念」を学んだ指導者:令和元年度スポーツ少年団認定育成員/令和元年度スポーツ少年団認定員/スタートコーチ(スポーツ少年団)

#### ②20歳以上の「指導者」・「役員」・「スタッフ」が2名以上登録していること

→子どもを預かることの責任の観点から、成人(20歳以上)の複数配置を必須とする。

※指導者:登録年度の4月1日現在、満18歳以上のJSPO公認スポーツ指導者資格を保有している方。

### 単位スポーツ少年団の登録に必要な最低構成人数

パターン	指導者				役員/スタッフ		団員
	理念○	理念○	理念×	理念×	20歳以上	20歳未満	
	20歳以上	20歳未満	20歳以上	20歳未満	20歳以上	20歳未満	
1	2名						10名
2	1名	1名	1名				10名
3	1名	1名			1名		10名
4		2名	2名				10名
5		2名	1名		1名		10名
6		2名			2名		10名

理念○(スポーツ少年団の理念を学んでいる指導者):令和元年度スポーツ少年団認定育成員/令和元年度スポーツ少年団認定員/スタートコーチ(スポーツ少年団)

上記内容は、概要となります。詳しくは、「日本スポーツ協会HP」をご参照ください。  
日本スポーツ協会ホームページ → スポーツ少年団  
▶令和2(2020)年度以降のスポーツ少年団について  
<https://www.japan-sports.or.jp/club/tabid1226.html>



## スポーツ少年団の活動における暴力行為等を根絶する取り組みについて

スポーツ指導の現場において、指導者からのパワーハラスメント（暴言・暴力等）の報道が続いております。

スポーツ少年団においては、従前より暴力行為の根絶に向けた取り組みを実施しており、平成27年11月に日本スポーツ少年団において、「スポーツ少年団登録者（指導者・団員・育成母集団含む）処分基準」が制定されております。

しかしながら、当スポーツ少年団においても、指導者による不適切な指導等についての相談が毎年寄せられている現状がございます。

このことは、当スポーツ少年団として誠に遺憾であり、今後も指導者に対する一層の意識啓発を図り、再発防止に努めてまいります。

**暴力・暴言等の行為は、スポーツ少年団の理念に反するものであるとともに、団員の心身に深刻な悪影響を与え、いかなる場合でも決して許されるものではありません。**



各団におかれましては、日頃より暴力根絶に向けた取り組みを行っていただいていることは存じますが、今一度、日頃の指導状況や団の活動環境についてご確認いただき、指導者及び保護者等団関係者が一丸となり、スポーツ少年団の活動における暴力行為等の根絶に向けた取り組みを徹底されるようお願いいたします。

「スポーツ指導者のための倫理ガイドライン」（\*）より抜粋

● あらゆる暴力やハラスメントをしない、許さない

▷ 殴る、蹴る、突き飛ばすなどの身体的制裁、言葉や人格の否定などの暴力行為は、スポーツの価値を否定する行為です

▷ プレーヤーの人格や尊厳を否定するような発言は、言葉の暴力になります

たとえ、プレーヤーを励ましたり、道義づけするための声掛けであっても、指導者は一般社会で受け入れられるような言葉づかいを心がけましょう

● 指導者は、暴力行為による強制と服従では、優れた競技者や強いチームの育成が図れないことを認識し、暴力行為が、指導における必要「悪」という誤った考えを捨てること！

（\*）「スポーツ指導者のための倫理ガイドライン」は、全文を無料でダウンロードできます

日本スポーツ協会ホームページ▶J S P O(日本スポーツ協会)とは▶スポーツ界における暴力行為根絶に向けて

<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid931.html>



### ◆ 令和元年度 仙台市スポーツ少年団 役員名簿

No.	役 職	氏 名	所 属 団	選 出 区 分	専 門 部 会
1	本 部 長	吉田 尚	栗生	青 葉 区	----
2	副 本 部 長	奥山 高博	国見リトルベアーズ	青 葉 区	組織強化交流事業
3	//	沼田 健一	燕沢少年野球クラブ	宮 城 野 区	総務企画広報
4	//	澁谷 進	荒町サッカー	若 林 区	組織強化交流事業
5	//	村上 文江	長町ミニバスケットボール同好会	太 白 区	総務企画広報
6	//	高橋 優勝	いずみクラブ	泉 区	指導者・リーダー育成
7	常任委員長	紺野 幸雄	茂庭台ライオンズ	野 球	----
8	常任副委員長	西山 和人	いずみクラブ	空 手 道	指導者・リーダー育成
9	//	阿部 和美	長町南小ミニバスケットボール	太 白 区	総務企画広報
10	常 任 委 員	早坂 明	----	本部長推薦	----
11	//	伊藤 光芳	F.C. ASK	青 葉 区	指導者・リーダー育成
12	//	佐藤 一行	高砂バレーボール	宮 城 野 区	組織強化交流事業
13	//	大内 陵	S・K(七郷・蒲町) サッカー	若 林 区	総務企画広報
14	//	長谷 敦子	いずみクラブ	泉 区	指導者・リーダー育成
15	//	穴戸 幸雄	立町少年野球クラブ	指 導 協 (青)	総務企画広報
16	//	庄司 淳	燕沢少年野球クラブ	指 導 協 (宮)	総務企画広報
17	//	植野 大作	蒲町野球	指 導 協 (若)	組織強化交流事業
18	//	大沼 光也	養志館	指 導 協 (太)	組織強化交流事業
19	//	田原 龍子	レインボースターズ	指 導 協 (泉)	指導者・リーダー育成
20	//	菅 秀輝	テリオスアスレチッククラブ	陸 上 競 技	指導者・リーダー育成
21	//	福田 春夫	吉成サッカー	サ ッ カ ー	組織強化交流事業
22	//	常盤 節	つばめ沢	バレーボール	総務企画広報
23	//	中村 和之	六郷(ミニバス)	バスケットボール	指導者・リーダー育成
24	//	大宮 正道	泉柔道	柔 道	組織強化交流事業
25	//	加藤 宏	燕沢ジュニアバドミントンクラブ	バドミントン	組織強化交流事業
26	//	一柳 勘司	古城剣修館	剣 道	総務企画広報
27	//	菊池 英樹	仙台ラグビースクール	ラ グ ビ ー	組織強化交流事業
28	//	松浦 文子	仙台ジュニア泉トランポリン	トランポリン	総務企画広報
29	//	中嶋 勉	アスリート ミヤギ	ダ ン ス	総務企画広報
30	//	瀬戸 朝陽	いずみクラブ	リ ー ダ ー 会	指導者・リーダー育成
31	//	大沼 良介	学識経験者	本部長推薦	指導者・リーダー育成
32	//	武田 幸一	----	本部長推薦	----
33	監 事	和田 松雄	上杉スワローズ	青 葉 区	----
34	//	西田 信子	燕沢クールヘッズ	宮 城 野 区	----